

○会長挨拶

急に寒くなった。インフルエンザも心配。緊急事態宣言もおわり、感染者数も少ないが安心できるとはいえない。選挙もあり、経済にシフトした形になりつつある。個人が注意していく必要がある。コロナ対策は引き続き行う必要がある。

○校長挨拶

9月で緊急事態宣言がおわった。学校行事で制限をかけているのは、公共の交通機関を使うこと。現在は貸し切りバスを使用する予定。来年度もどうなるか不明である。6年・5年は移動教室実施予定。4年も防災館へ行く。体力調査・学力調査を昨年度実施していないので、一昨年度との比較をしている。都の学力調査はWEBで今後行う予定。欠席連絡は今週からMicrosoft Formsを使用し、スマホでも連絡可能である。

○体力調査の結果と分析について

- ・各学年の結果から分かった、各学年の課題と対策について
- ・全体としての課題と対策について、日々の体育科の授業について
- ・写真で紹介、休み時間の様子。その場を楽しめる子供（心と体を一体として捉え豊かなスポーツライフの実現）

青木：体力の基礎を子供のころにつけるのが良いとされるが、最近は安全も考えて自宅にこもっている？こともある？→今までと比べると、少なくなっていると感じる。体を動かすことで楽しい気持ちを育てることで、運動能力を高めることにつなげたい。

会長：東京では校庭が狭いということと、データとの関連性はあるのか？→芝生は50mとれる。走るときに直線では50mしか走れないというのが現状。投力も同じである。そのようなことが影響していると考えられる。

奥田：遊びでは道具を使って行っている？ボールなどの使用は？あるのであれば使えばよいと思う。

齋藤：6年間の間で、どのくらいの種目を経験するのか？→年間指導計画で計画的に行っている。ベースボール型、ネット型、ゴール型などで様々な種目を経験させている。

蘆塚：課外授業としてどのようなことがあるのか。クラブチームとの関連性はあるのか。→高井戸小の児童が参加しているクラブ等について。課外授業としてはクラブ活動を行っている。

○学力調査（特定課題調査）について（3～6年）の結果・分析と報告について

- ・国語、算数、理科の結果、6年の経年結果等について（学力は前年度の学力となる）

青木：5～6年生は、受験をする児童がいる関係もあるのではと思う。受験しない児童もいるので、教え方が難しいと思う。クラスによって差異もあるので工夫していることは？→習熟度別で指導を行っている。自分で学習計画を立てて、取り組ませている。タブレットで取り組める問題を活用している。自分で問題を作って友達と解き合うなどの活動も行っている。教員が学習のめあてや振り返りを必ず確認している。習熟度別で指導方法は変えている。

蘆塚：クラス分けはどのように行っているのか→理解状況を確認してクラス分けをしている。ロイロを活用している。意見の交流や学び合いを行っている。

奥田：タブレットを大切に使用するようにしてほしい。学力だけではなく、物を大切に扱う力もつけてほしい。

→担任は大切に使うよう指導している。

蘆塚：家庭教育ではないか。

○教育人事について

校長：今度の異動から要綱が変わった。58歳以上も異動がある。ステージ制でI地区5年以上となった。見直し等も出てきた。来年度以降の異動に影響がある。小3までは35人学級となる。本校では26クラスが最大となる。

会長：子供の数が増えた影響が大きい。

蘆塚：学区の変更ができないか。→難しいのではないかと。周りの学校も児童数が多い。

○関係団体からの連絡

青木：おやじネットワークで「紙飛行機大会」「お茶会」はどうかという話がきている。ファミリー会での実施は可能か？検討する。→人数の関係がある。朝会での集合も2学年が限度。区の基準もある。

次回の予定11月25日（木）18:30～